

第9回まちづくり検討会

Program

1. 令和7年度の活動内容
2. 第8回検討会のふり返し
3. ワーク「公共空間や空きストックを活用した過ごし方を考える」

1. 令和7年度の活動内容

2つのテーマ

テーマ1

日々の暮らしの
ニーズに基づいた
取組の検討

テーマ2

資源の活用方策
の検討による
取組の具体化

2つのテーマ

テーマ1

日々の暮らしの
ニーズに基づいた
取組の検討

第6回

第7回

テーマ2

資源の活用方策
の検討による
取組の具体化

第8回

第9回

各回の趣旨

テーマ1

日々の暮らしの
ニーズに基づいた
取組の検討

第6回

第7回

テーマ2

資源の活用方策
の検討による
取組の具体化

第8回

第9回

↓

いまの下丸子駅周辺にある公共施設や公園、広場、
空地での過ごし方を考える。

各回の趣旨

テーマ1

日々の暮らしの
ニーズに基づいた
取組の検討

第6回

第7回

テーマ2

資源の活用方策
の検討による
取組の具体化

第8回

第9回



いまの下丸子駅周辺にある公共施設や公園、広場、
空地、空き屋・空き店舗での使い方を考える。

2. 前回のふり返り

第8回の趣旨

テーマ1

日々の暮らしの
ニーズに基づいた
取組の検討

第6回

第7回

テーマ2

資源の活用方策
の検討による
取組の具体化

第8回

第9回

↓

いまの下丸子駅周辺にある公共施設や公園、広場、
空地での過ごし方を考える。

いつも通っている道の
お気に入りの「ところ」

と

お気に入りの「ところ」を
新たにつくっていく道

3. ワーク「公共空間や空きストックを 活用した過ごし方を考える」

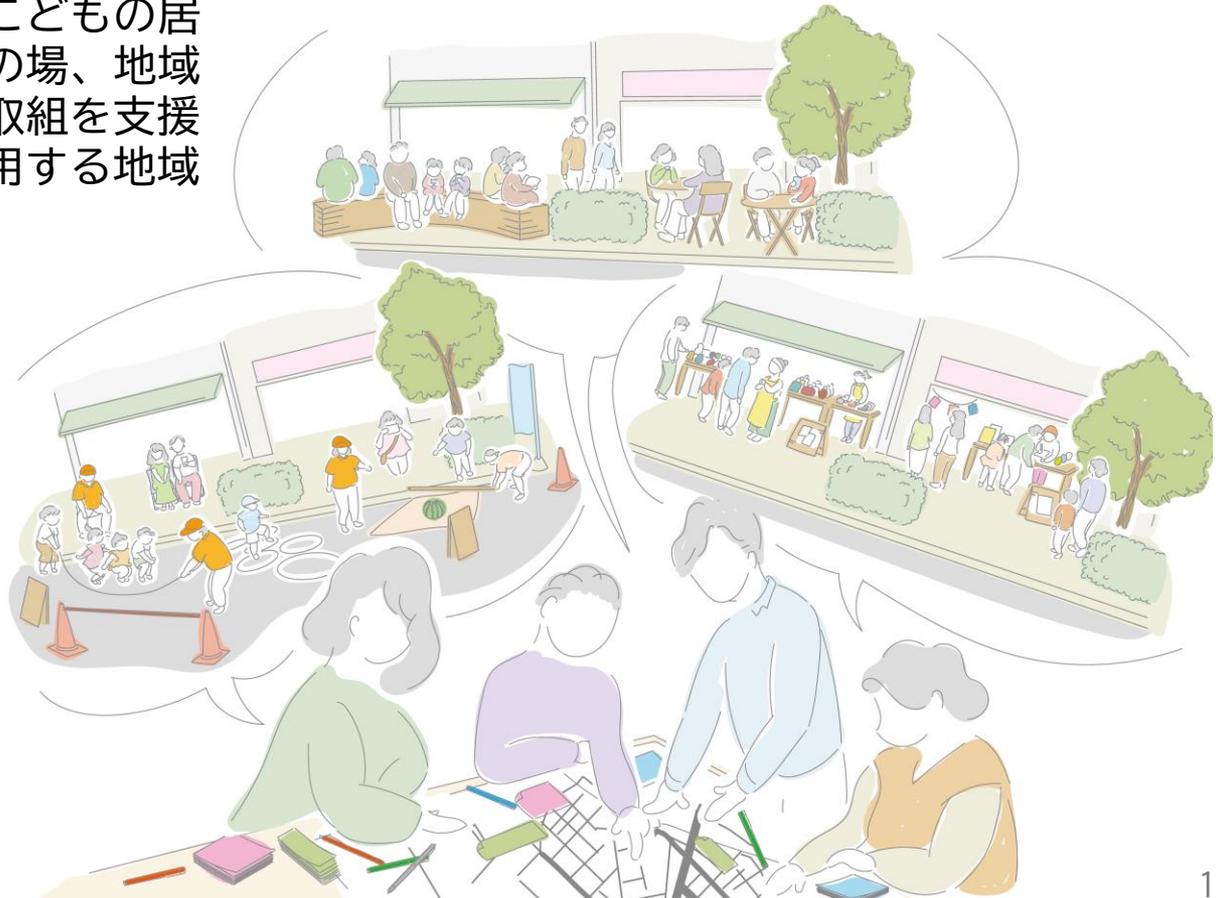
第9回の趣旨

目指すまちの姿 ③ 豊かなくらしを実現する活動・場が充実したまち

イ. 地域らしい文化交流の場づくり

④ 様々なストックの利活用

公園や公共施設、空き店舗など、まちなかに点在する様々なストックを、こどもの居場所や学びの場、高齢者の活躍の場、地域福祉活動の場などに利活用する取組を支援し、住民主体でストックを利活用する地域になることを目指します。



第9回の趣旨

目指すまちの姿 ④ 地域・企業とともにつくり・つかう「共創」のまち

ウ. 実証実験・検証を通じた目標の実現

①実証実験・検証の推進

行政をはじめ、住民、事業者などが連携し、目指すまちの姿の実現に資する実証実験を行い、その結果を検証します。そのプロセスの中で利活用の主体形成や地区関係者の理解促進を図り、まちの新たな価値創出を目指します。



グループワークの目標と流れ

人の動き（第8回ワーク）も意識して、「どこで何が起きているとよいか」を考え、それに必要な資源・支援も考える。

ワーク

どこで何がされていたらい？どこで何をしてみたい？

①グループワーク

住民として「どこで何がされていたらいか」を考え、ポストイットに書いて地図に貼っていきます。

②個人ワーク

自分が「何か」を実現する立場になったと仮定して、ひとりひとり「何か」の企画書を書いてみます。

そのために必要なことは何？自分ができそうなことは？

①グループワーク

グループで企画シートの内容を共有し、それぞれの企画について自分が役立てそうなこと、自分の知っている範囲で役立ちそうな資源を教え合います。

②個人ワーク

話し合いを踏まえて企画書をブラッシュアップします。